

広島市植物公園 見どころ案内

ハナショウブ (アヤメ科)
江戸系・伊勢系・肥後系・長井系など多くの品種を植栽。最盛期です。

すいきんくつ
水琴窟と苔庭
茶室前の水琴窟と15種類の苔を使った苔庭が冴える季節になりました。

常緑ヤマボウシ (ミズキ科)
中国原産。冬にも葉が残ることからこの名がついています。白い苞葉(ほうよう)がよく目をひきます。

大温室改修のため休館中
リニューアルオープン
は平成29年秋ごろです。
(予定)

スモークツリー (ウルシ科)
中国原産の落葉樹で、煙が上がっているような花が咲くことから、煙の木と呼ばれています。

ガウラ (アカバナ科)
アメリカ原産の宿根草で、白い花で長いおしべが目立つことから、白蝶草とも呼ばれています。

アジサイ‘アナベル’
(アジサイ科)
北アメリカ産の園芸品種。白色の装飾花が集まり大きくなるのが特徴です。

ヤマアジサイ
(アジサイ科)
日本の山に咲く小さく清楚なアジサイです。ここには70品種を植栽しています。

ガクアジサイ(アジサイ科)
房総半島～四国の沿岸部に自生するアジサイです。開花はヤマアジサイに比べてやや遅い。

ザクロ
(ミソハギ科、ザクロ科)
西アジア原産の落葉樹。日本には平安時代頃に伝来したようで、庭木として、あるいは食用に栽培されます。オレンジ色の花が咲いています。

アジサイ展
6月25日(日)まで
屋外展示場にて開催。
清楚なヤマアジサイ、
素朴なガクアジサイ、
華麗な園芸アジサイ、
珍しいアジサイの仲間
などアジサイの奥深い
魅力を紹介しています。

冬虫夏草展
6/17(土)～8/17(木)
中国で古く「冬は虫として動き回り、やがて夏になれば草(キノコ)に変わる不思議な生き物」と思われていた、昆虫やクモなどに寄生するキノコの仲間の標本や写真を展示しています。

